

情報入力シート<病院情報>

病院ロゴ		
病院名	独立行政法人 国立病院機構 都城医療センター	
薬剤部科URL	https://miyakonojo.hosp.go.jp/services/section/pharmacy/index.html	
キャッチコピー	がん医療、周産期医療を中心に幅広く臨床薬剤師業務を学び、実践できる総合病院	
学生へメッセージ	都城医療センターでは、病棟薬剤業務をはじめ、最良最適な薬物療法の提供に向けて、幅広い多くの業務を実施しています。1年目薬剤師も先輩薬剤師と共に病棟担当として、先輩薬剤師の指導、助言のもと、服薬指導、病棟薬剤業務を实践し、がん診療を学べる教育体制もあります。幅広い多くの業務ができる薬剤師になりたいあなた！1年目から病棟担当薬剤師として活躍したいあなた！がん診療に携わりたいあなた！ぜひ一緒に働きませんか！！	
プロフィール	<p>当院は宮崎県南西部に位置し、地域医療支援病院として地域の医療機関と連携し、高度の急性期総合医療を行っています。特に、「地域がん診療連携拠点病院」、「地域周産期母子医療センター」として、がん診療、周産期医療を中止に地域医療に貢献しています。診療圏は、都城市を中心とした宮崎県、都城市に隣接する曽於市をはじめとする鹿児島県の両県になります。中規模急性期病院として、一般病床数 305床（内 NICU6床、GCU12床）を有しています。薬剤部では、従来からの調剤業務・抗がん剤調製業務・無菌調製業務や患者さんへの服薬指導に加え、近年求められる病院薬剤師業務である病棟薬剤業務をはじめ、薬剤師外来をはじめとした抗がん剤投与外来患者への介入など、最良最適な薬物療法の提供に向けて、他職種と連携しながら様々な業務を実施しています。チーム医療にも積極的に参加し、薬剤師の特性を活かした介入を行っています。医療現場で必要とされる取り組み、医師をはじめとする医療スタッフのタスクシェア、タスクシフトに繋がる取り組み等活動範囲を広げ、患者さんに「安心安全な薬物治療」を提供できるよう取り組んでいます。地域の薬剤師会の薬剤師の皆さんとも連携を行い、保険薬局薬剤師向けのレジメン研修会実施、疑義照会一部不要プロトコル（PBPM）の実践等薬業連携にも力を入れています。また、教育研修体制の整備として、院内外への勉強会、研修会への参加、学会発表、臨床研究の实践、専門認定資格取得の推奨等に取り組んでいます。</p>	
連絡先	0986-23-41111 ご質問等あればお気軽に薬剤部長宛にお問い合わせ願います	
アクセス	JR都城駅から徒歩15分、車で5分 都城北ICから車で15分	
診療科目	内科、循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科、消化管内科、外科、消化器外科、整形外科、リウマチ科、泌尿器科、皮膚科、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、神経内科、放射線科、リハビリテーション科、歯科・口腔外科、麻酔科、神経内科、病理診断科	
病床数	305床	
病院の特徴	地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、地域小児科センター、病院機能評価<3rdG:Ver.2.0> 一般病院2認定、エイズ治療拠点病院	
アピールポイント	複数薬剤師の配置した病棟薬剤師業務の実施、抗がん剤投与外来患者への積極的な介入	
研修施設		
薬剤師数	12名（定数14名）	
薬剤師構成	（男女比） 男性 6名、女性6名	（年齢構成）20代 3名、30代 6名、40代 3名
認定資格・数	がん専門薬剤師1名、がん薬物療法認定薬剤師 1名、外来がん治療認定薬剤師 3名、NST専門療法士 3名 糖尿病療養指導士 1名	
臨床研究実績	学会発表 総合医学会2題、日本医療薬学会2題 論文 1報	
チーム医療活動	ICT（感染対策向上加算1）、AST、NST、緩和ケア、褥瘡対策チーム、irAE対策チーム	
院内保育園（連携含）	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	